

非常起動のしかた (1) 感知器起動



(階別信号入力) 感知器から信号がくる。(発報状態)

発報連動停止 表示灯消灯時

(消灯/点灯の切り換えは、マイクドア内の発報連動停止スイッチでおこなう。)
(出荷時：消灯)

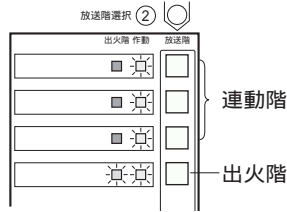
1 出火階、連動階に発報放送が放送される

ピンポン ピンポン ピンポン (第1シグナル音)
「ただいま 階の火災感知器が作動しました。係員が確認しておりますので、次の放送にご注意ください。」

(連動一斉表示灯点灯時は全館一斉に放送されます。)



火災灯点滅 (赤色)
出火階表示灯点灯 (赤色)
階別の作動表示灯点灯 (緑色)

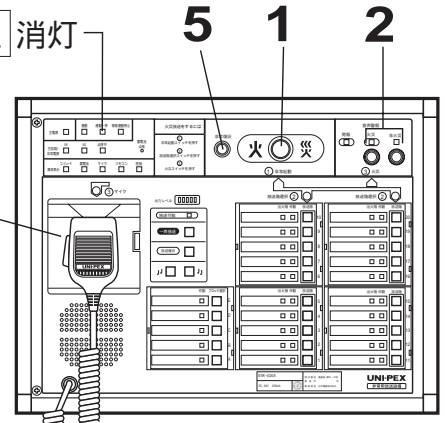


発報連動停止 消灯

マイクドア内

発報連動停止

押すと表示が切替わる



2 操作を選択する

火災 → 火災放送または非常起動スイッチを押す。3へ

非火災 → 非火災放送スイッチを押す。Bへ

以下の場合には自動的に火災放送されます。

- ・ 発信機起動
- ・ 第2感知器作動
- ・ 非常電話作動
- ・ 第1タイマータイムアップ(2~5分)



3 「火災放送」が放送される

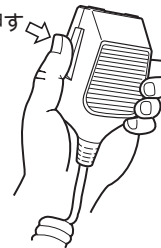
ピンポン ピンポン ピンポン (第1シグナル音)
「火事です! 火事です! 階で火災が発生しました。落ち着いて避難してください。」
ビュー ビュー ビュー (第2シグナル音)

第2タイマーの設定時間(0分/2~5分)が経過すると一斉火災放送に移行します。4へ

第2タイマーの設定がOFFのとき一斉放送へ移行しません。マイクのスイッチ、放送復旧スイッチ、非火災放送スイッチを押して「火災放送」を止めることができます。

A 状況に応じて、マイクで放送する。(マイク放送優先)

スイッチを押す



作動表示灯が点灯している階にマイク放送が流れます。連動一斉表示灯点灯時は、マイクは全館一斉放送となります。火災放送時マイクで放送した後、マイクスイッチを切ると第2シグナル音が鳴ります。

- ・ 放送階を選択し直すとき

放送復旧スイッチを押す。

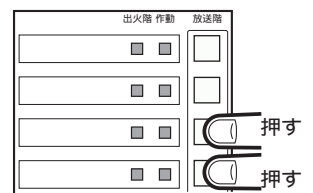
放送復旧



押す

放送階選択指示灯が点滅。

必要な階を選択し、再びマイクで放送する。



第2タイマーの設定時間(0分/2~5分)を経過した後は放送復旧スイッチで復旧することはできません。

4 「一斉火災放送」が放送される

全館一斉に「火災放送」が放送されます。放送復旧スイッチで放送を中断することはできません。

5 非常復旧スイッチを押す

非常放送が終了します。(感知器が作動している間は、非常復旧スイッチを押しても非常放送は復旧しません。)



B 「非火災放送」を放送するには

非火災放送スイッチを押す。

ピンポン ピンポン ピンポン(第1シグナル音)
「先ほどの火災感知器の作動は、確認の結果、異常がありませんでした。ご安心ください。」



事前に設定について確認してください。非常時に備え、取扱説明書を読み動作の詳細を把握してください。必要なページを付属の透明ケースに入れ、本機の近くに置いてください。

非常起動のしかた

(2) 感知器起動



(階別信号入力)
感知器から信号がくる。
(発報状態)

発報連動停止 表示灯点灯時

(消灯/点灯の切り換えは、マイクドア内の
発報連動停止スイッチでおこなう。)
(出荷時：消灯)

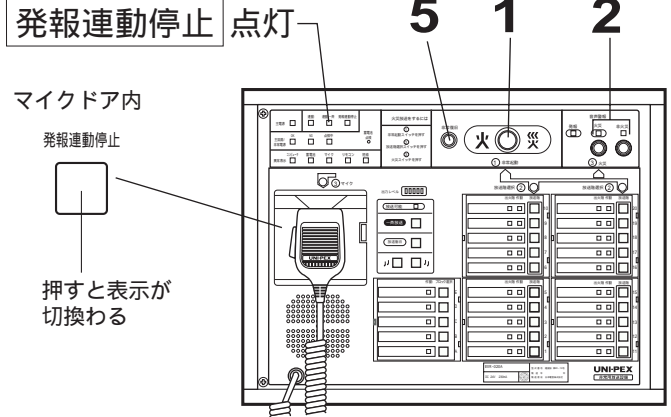
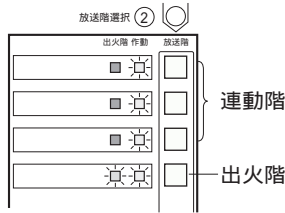
1 火災音信号が鳴る。

ピー、ピー、ピー

(発報放送は放送されません。)



火災灯点滅(赤色)
出火階表示灯点灯(赤色)
階別の作動表示灯点灯(緑色)



マイクドア内

発報連動停止

押すと表示が
切換わる

2 操作を選択する

火災 → 火災放送または非常起動スイッチ
を押す。3へ

非火災 → 非火災放送スイッチを押す。
Bへ

以下の場合には自動的に火災放送されます。

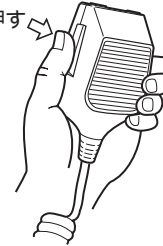
- ・ 発信機起動
- ・ 第2感知器作動
- ・ 非常電話作動
- ・ 第1タイマertimeアップ(2~5分)



押す

A 状況に応じて、マイクで放送する。 (マイク放送優先)

スイッチを押す



作動表示灯が点灯している
階にマイク放送が流れます。
連動一斉表示灯点灯時は、
マイクは全館一斉放送とな
ります。
火災放送時マイクで放送し
た後、マイクスイッチを切
ると第2シグナル音が鳴り
ます。

・ 放送階を選択し直すとき

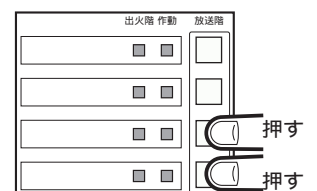
放送復旧スイッチを押す。

必要な階を選択し、
再びマイクで放送する。

放送復旧



押す



放送階選択指示灯が点滅。

第2タイマーの設定時間(0分/2~5分)を経過した後は
放送復旧スイッチで復旧することはできません。

4 「一斉火災放送」が放送される。

全館一斉に「火災放送」が放送されます。
放送復旧スイッチで放送を中断することはできません。

5 非常復旧スイッチを押す

非常放送が終了します。
(感知器が作動している間は、非常復旧
スイッチを押しても非常放送は復旧し
ません。)

非常復旧



押す

B 「非火災放送」を放送するには

非火災放送スイッチを押す。

非火災

ピンポン ピンポン ピンポン(第1シグナル音)
「先ほどの火災感知器の作動は、確認の結果、
異常がありませんでした。ご安心ください。」



押す

事前に設定について確認してください。非常時に備え、取扱説明書を読み、動作の詳細を把握してください。
必要なページを付属の透明ケースに入れ、本機の近くに置いてください。

非常起動のしかた

(3) 発信機・非常電話起動(発報)



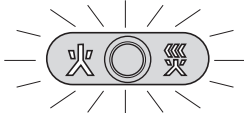
(階別信号 + 火災確認信号の同時入力)
発信機・非常電話から信号がくる。
(発報状態)



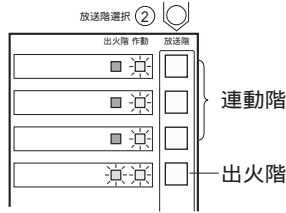
1 出火階、連動階に発報放送が放送されます。

ピンポン ピンポン ピンポン(第1シグナル音)
「ただいま 階の火災感知器が作動しました。係員が確認しておりますので、次の放送にご注意ください。」

(連動一斉表示灯点灯時は全館一斉に放送されます。)



火災灯点滅(赤色)
出火階表示灯点灯(赤色)
階別の作動表示灯点灯(緑色)



2 操作を選択する

火災 → 火災放送または非常起動スイッチを押す。3へ

非火災 → 非火災放送スイッチを押す。
Bへ

以下の場合には自動的に火災放送されます。

- ・第2感知器作動(階別信号)
- ・発報放送終了(メッセージ2回)



3 「火災放送」が放送される。

ピンポン ピンポン ピンポン(第1シグナル音)
「火事です! 火事です! 階で火災が発生しました。落ち着いて避難してください。」
ビュー ビュー ビュー(第2シグナル音)

第2タイマーの設定時間(0分/2~5分)が経過すると一斉火災放送に移行します。4へ

第2タイマーの設定がOFFのとき一斉放送へ移行しません。マイクのスイッチ、放送復旧スイッチ、非火災放送スイッチを押して「火災放送」を止めることができます

4 「一斉火災放送」が放送される。

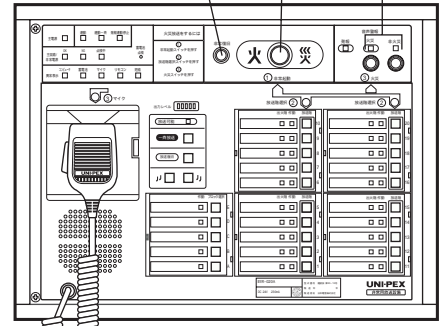
全館一斉に「火災放送」が放送されます。
放送復旧スイッチで放送を中断することはできません。

5 非常復旧スイッチを押す

非常放送が終了します。
(感知器が作動している間は、非常復旧スイッチを押しても非常放送は復旧しません。)

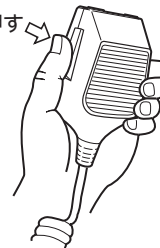


5 1 2



A 状況に応じて、マイクで放送する。(マイク放送優先)

スイッチを押す



作動表示灯が点灯している階にマイク放送が流れます。連動一斉表示灯点灯時は、マイクは全館一斉放送となります。火災放送時マイクで放送した後、マイクスイッチを切ると第2シグナル音が鳴ります。

- ・放送階を選択し直すとき

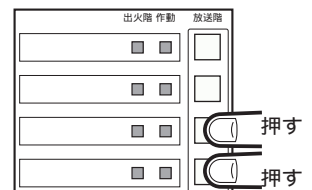
放送復旧スイッチを押す。

必要な階を選択し、再びマイクで放送する。

放送復旧



放送階選択指示灯が点滅。



第2タイマーの設定時間(0分/2~5分)を経過した後は放送復旧スイッチで復旧することはできません。

B 「非火災放送」を放送するには

非火災放送スイッチを押す。

非火災

ピンポン ピンポン ピンポン(第1シグナル音)
「先ほどの火災感知器の作動は、確認の結果、異常がありませんでした。ご安心ください。」



事前に設定について確認してください。非常時に備え、取扱説明書を読み、動作の詳細を把握してください。必要なページを付属の透明ケースに入れ、本機の近くに置いてください。

非常起動のしかた

(4) 発信機・非常電話起動(火災)



(階別信号 + 火災確認信号の同時入力)
発信機・非常電話から信号がくる。
(発報状態)



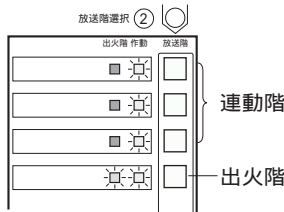
1 出火階、連動階に火災放送が放送される。

ピンポン ピンポン ピンポン
「火事です! 火事です! 階で火災が発生しました。落ち着いて避難してください。」
ビュー ビュー ビュー (第2シグナル音)

(連動一斉表示灯点灯時は全館一斉に放送されます。)
第2タイマーの設定時間(0分/2~5分)が経過すると一斉火災放送に移行します。 2へ
第2タイマーの設定がOFFのとき一斉放送へ移行しません。
マイクのスイッチ、非常復旧スイッチ、放送復旧スイッチ、非火災放送スイッチを押して「火災放送」を止めることができます。



火災灯点灯(赤色)
出火階表示灯点灯(赤色)
階別の作動表示灯点灯(緑色)



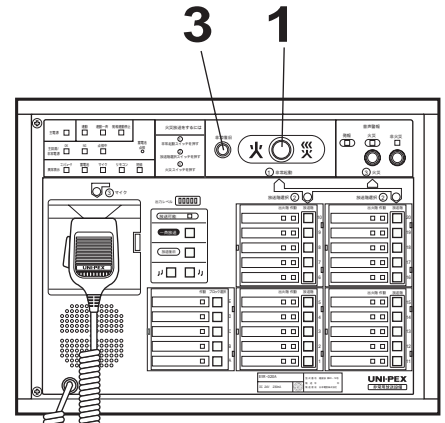
2 「一斉火災放送」が放送される。

放送復旧スイッチで放送を中断することはできません。
マイクで放送する場合は A へ
「非火災」放送を放送する場合は B へ

3 非常復旧スイッチを押す

非常放送が終了します。
(感知器が作動している間は、非常復旧スイッチを押しても非常放送は復旧しません。)

非常復旧



A 状況に応じて、マイクで放送する。 (マイク放送優先)



スイッチを押す

作動表示灯が点灯している階にマイク放送が流れます。連動一斉表示灯点灯時は、マイクは全館一斉放送となります。火災放送時マイクで放送した後、マイクスイッチを切ると第2シグナル音が鳴ります。

・放送階を選択し直すとき

放送復旧スイッチを押す。

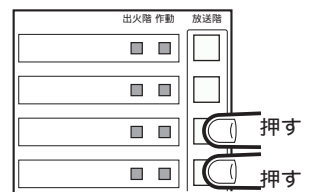
必要な階を選択し、再びマイクで放送する。

放送復旧



押す

放送階選択指示灯が点滅。



第2タイマーの設定時間(0分/2~5分)を経過した後は放送復旧スイッチで復旧することはできません。

B 「非火災放送」を放送するには

非火災放送スイッチを押す。

非火災

ピンポン ピンポン ピンポン(第1シグナル音)
「先ほどの火災感知器の作動は、確認の結果、異常がありませんでした。ご安心ください。」



押す

事前に設定について確認してください。非常時に備え、取扱説明書を読み、動作の詳細を把握してください。必要なページを付属の透明ケースに入れ、本機の近くに置いてください。

非常起動のしかた

(5) 手動(発報)



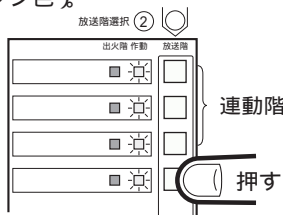
手動起動には、手動連動と個別手動の2種類があります。(出火時は手動連動)
詳しくは工事説明書をご覧ください。

- 1** 非常起動スイッチを押す。
放送階選択指示灯が点滅



- 2** 放送したい階の放送階選択スイッチを押す。
押した場所が出火階となり、発報放送が放送されます。
放送階・連動階の作動表示灯が点灯(緑色)、
放送階選択指示灯が点灯(オレンジ色)

ピンポン ピンポン ピンポン
(第1シグナル音)
「ただいま火災感知器が作動しました。係員が確認しておりますので、次の放送にご注意ください。」



- 3** 操作を選択する
火災 → 火災放送または非常起動スイッチを押す。4へ
非火災 → 非火災放送スイッチを押す。Bへ

以下の場合には自動的に火災放送されます。

- ・ 発信機起動 ・ 第2感知器作動
- ・ 非常電話作動 ・ 第1タイマータイムアップ(2~5分)

- 4** 「火災放送」が放送される。

ピンポン ピンポン ピンポン
「火事です! 火事です! 火災が発生しました。落ち着いて避難してください。」
ビュー ビュー ビュー (第2シグナル音)

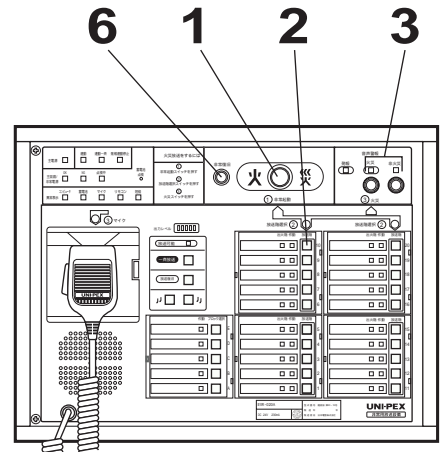
第2タイマーの設定時間(0分/2~5分)が経過すると一斉火災放送に移行します。5へ
第2タイマーの設定がOFFのとき一斉放送へ移行しません。

- 5** 「一斉火災放送」が放送される。

全館一斉に「火災放送」が放送されます。
放送復旧スイッチで放送を中断することはできません。

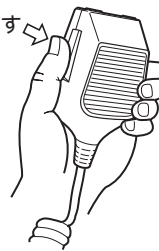
- 6** 非常復旧スイッチを押す

非常放送が終了します。
(感知器が作動している間は、非常復旧スイッチを押しても非常放送は復旧しません。)



A 状況に応じて、マイクで放送する。 (マイク放送優先)

スイッチを押す



作動表示灯が点灯している階にマイク放送が流れます。
連動一斉表示灯点灯時は、マイクは全館一斉放送となります。
火災放送時マイクで放送した後、マイクスイッチを切ると第2シグナル音が鳴ります。

- ・ 放送階を選択し直すとき

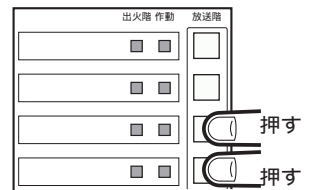
放送復旧スイッチを押す。

必要な階を選択し、再びマイクで放送する。

放送復旧



放送階選択指示灯が点滅。



第2タイマーの設定時間(0分/2~5分)を経過した後は放送復旧スイッチで復旧することはできません。

B 「非火災放送」を放送するには

非火災放送スイッチを押す。

ピンポン ピンポン ピンポン(第1シグナル音)
「先ほどの火災感知器の作動は、確認の結果、異常がありませんでした。ご安心ください。」

押す



事前に設定について確認してください。非常時に備え、取扱説明書を読み、動作の詳細を把握してください。必要なページを付属の透明ケースに入れ、本機の近くに置いてください。

非常起動のしかた

(6) 手動(火災)



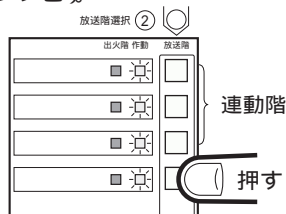
手動起動には、手動連動と個別手動の2種類があります。(出火時は手動連動)
詳しくは工事説明書をご覧ください。

1 非常起動スイッチを押す。
放送階選択指示灯が点滅



2 放送したい階の放送階選択スイッチを押す。

放送階・連動階の作動表示灯が点灯(緑色)。
放送階選択指示灯が点灯(オレンジ色)。



3 「火災放送」が放送される。

ピンポン ピンポン ピンポン
「火事です! 火事です! 火災が発生しました。落ち着いて避難してください。」
ビュー ビュー ビュー (第2シグナル音)

第2タイマーの設定時間(0分/2~5分)が経過すると一斉火災放送に移行します。4へ
第2タイマーの設定がOFFのとき一斉放送へ移行しません。

4 「一斉火災放送」が放送される。

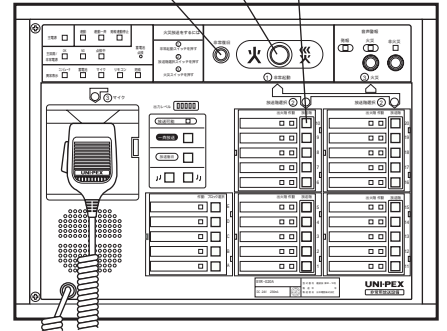
全館一斉に「火災放送」が放送されます。
放送復旧スイッチで放送を中断することはできません。

5 非常復旧スイッチを押す

非常放送が終了します。
(感知器が作動している間は、非常復旧スイッチを押しても非常放送は復旧しません。)



5 1 2



A 状況に応じて、マイクで放送する。
(マイク放送優先)



作動表示灯が点灯している階にマイク放送が流れます。
連動一斉表示灯点灯時は、マイクは全館一斉放送となります。
火災放送時マイクで放送した後、マイクスイッチを切ると第2シグナル音が鳴ります。

・放送階を選択し直すとき

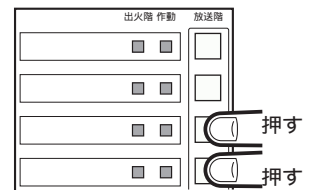
放送復旧スイッチを押す。

必要な階を選択し、再びマイクで放送する。

放送復旧



放送階選択指示灯が点滅。



第2タイマーの設定時間(0分/2~5分)を経過した後は放送復旧スイッチで復旧することはできません。

B 「非火災放送」を放送するには

非火災放送スイッチを押す。

ピンポン ピンポン ピンポン(第1シグナル音)
「先ほどの火災感知器の作動は、確認の結果、異常がありませんでした。ご安心ください。」



事前に設定について確認してください。非常時に備え取扱説明書を読み動作の詳細を把握してください。必要なページを付属の透明ケースに入れ、本機の近くに置いてください。